

令和 5 年度「本港特別泊地及び本港環境整備施設」

実績報告書

(グループ代表)

スバル興業株式会社

1 収支決算書

別紙「令和 5 年度本港特別泊地、本港環境整備施設収支決算書」のとおり

2 利用料金収入実績

(単位：円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	計	指定管理料	利用料金		
4 月	1,505,290	375,000	1,130,290	1,757,240	▲251,950
5 月	1,732,470	375,000	1,357,470	1,338,681	393,789
6 月	1,524,680	375,000	1,149,680	1,214,906	309,774
7 月	1,913,130	375,000	1,538,130	1,110,096	803,034
8 月	1,847,950	375,000	1,472,950	1,418,359	429,591
9 月	1,688,220	375,000	1,313,220	1,163,251	524,969
10 月	1,615,680	375,000	1,240,680	1,409,076	206,604
11 月	1,413,250	375,000	1,038,250	1,227,665	185,585
12 月	1,503,730	375,000	1,128,730	1434,697	69,033
1 月	1,269,450	375,000	894,450	1,243,029	26,421
2 月	1,234,220	375,000	859,220	1,296,250	▲62,030
3 月	1,398,630	375,000	1,023,630	1,132,284	266,346
計	18,646,700	4,500,000	14,146,700	15,745,534	2,901,166

3 施設の利用状況

本港特別泊地（ゲストバース）

月	艇数	金額
4 月	72 隻	284,200 円
5 月	154 隻	534,400 円
6 月	88 隻	276,800 円
7 月	154 隻	513,900 円
8 月	132 隻	441,700 円
9 月	138 隻	459,300 円
10 月	106 隻	380,100 円
11 月	70 隻	256,000 円
12 月	60 隻	220,000 円
1 月	40 隻	163,500 円
2 月	35 隻	128,000 円
3 月	30 隻	106,500 円
計	1079 隻	3,764,400 円

本港環境整備施設（駐車場）

月	駐車場利用数	金額
4 月	2,297 台	846,090 円
5 月	2,377 台	823,070 円
6 月	2,769 台	872,880 円
7 月	2,830 台	1,024,230 円
8 月	2,951 台	1,031,250 円
9 月	2,400 台	853,920 円
10 月	2,083 台	860,580 円
11 月	1,967 台	782,250 円
12 月	2,542 台	908,730 円
1 月	2,171 台	730,950 円
2 月	2,081 台	731,220 円
3 月	2,631 台	917,130 円
計	29,099 台	10,382,300 円

4 施設の管理に関する業務実施状況

（１） 施設の維持管理

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施回数	実施状況
管理	施設の管理を適正に行う 施設内の適正な維持と異常発生時の対応	適宜	適宜	適正に行った
巡視	巡視、異常発見時の処置と安全確保。	午前・午後 1 回	毎回実施	適正に行った
清掃	施設及び周辺清掃	1 回／1 日	毎日実施	適正に行った
植樹林等の維持管理	植栽帯の維持管理 樹木の生育状況点検 病虫害の点検 病虫害の駆除 剪定・除草	1 回／年 1 回／3 月 適宜 適宜	1 回／年 4 回／年 3 回／年 12 回／年	適正に行った

保守点検	保守点検、異常発見時の処置	1回～4回／年、施設によって1回／月	全ての施設・設備において月1回保守点検を行った	適正に行った ※通常点検は毎日実施した
修繕	施設の保全、維持修繕	適宜	応急的修繕：無	

(2) 施設の運営に関する業務

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施状況
受付・案内	利用者の受付・案内、届出の受理	適宜	毎日実施
指導	艇の誘導、悪天時の指導等	適宜	毎日実施 気象情報等は口頭及び掲示で利用者へ伝達

(3) 自主事業の実施状況

収入計 5,179,570 円

支出計 3,623,531 円

収支 1,556,039 円

令和5年度自主事業収支内訳

項目	収入	支出	収支
給水サービス	11,500	9,775	1,725
クルージング	0	0	0
レンタルＢＢＱサービス	3,225,520	2,902,968	322,552
海王丸特別泊地一部有償提供	360,000	374,400	▲14,400
駐車場サービス券販売	1,582,550	336,388	1,246,162
計	5,179,570	3,623,531	1,556,039

(4) 苦情・意見等

(単位：件)

月	口頭	電話	文書	アンケート	その他	月合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	2
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	48	0	45
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

苦情・意見等の内容	対応状況
・ 泊地利用に伴うご意見 浮き桟橋でないのに利用料金が高い。 多く寄港されているオーナーにポイント ・ 泊地夜間利用への要望（恒例） ・ 港内徐行をしない船による曳波被害 ・ トイレ及び施設内の利用時間を延長希望 ・ ゲストバースで給油が出来ないのか。	・ 艇の大きさに応じた公平な料金改定である旨の説明にて対応。 ・ 現状ではポイントサービスは考えてない ・ 規定により 9:00～18:00 の利用時間をご案内。例外は荒天避難及び機関故障艇である旨の説明を実施。 ・ 最徐行での航行を呼びかけるのぼりや、SNS 等での発信を実施。 ・ 警戒船にて港内で最徐行のアナウンスを実施。 ・ 曳波をたてた船長に口頭での注意喚起を徹底。 ・ 海上保安庁へ巡視艇での見張り協力などの実施。 ・ 施設内の時間の延長はありません。 ・ 最寄りの給油所をご案内。

(5) アンケート結果

別添資料参照

(6) 運営上の問題等

昨年に続き海のレジャーを楽しむ方々は増加傾向にあり、うらりゲストバースをご利用されます、お客様のプレジャーボートの平均サイズは、30FT～70FT クラスのご利用が多いですが、現在所有している船のサイズアップをされるオーナーも目立ってきております。また、プレジャーボートの大型艇(80FT～110FT クラス)やヨットの大型艇(40FT～60FT クラス) またカタマランヨット(双胴船) など艇長および艇幅などサイズの大型艇も増えてきており、様々な船の種類が増えてきております。

また、船舶免許は取得したが船舶は所有しないで、ヤマハシースタイル会員になりレンタルボートを借りてキャスティングやクルージングなどを手軽にたのしまれるお客様も年々増えてきました。また、レンタルボートを利用されますお客様は操船に慣れている方々とあまり慣れていない方々多くいらっしゃいます。

このように様々なお客様がうらりゲストバースのご利用を希望されております。

現在のうらりゲストバースについては、限られた係留スペースを無駄が無いようにしてパズルのように寄港されますお客様の艇を安全に係留出来るよう、スタッフが今まで以上に係留サポートをしております。

また、土日・祝日・GW・ハイシーズン時のうらりゲストバースをご利用されますお客様へのお問い合わせ時に、寄港を①11 時頃と②14 時頃の 2 パターンで 12 時頃の寄港なるべく避けたほうが、寄港しやすいとアナウンスをさせて頂き多くのオーナーがうらりゲストバースをご利用して頂けるよう工夫をしております。

それでも寄港される時間によっては、大型艇でのご利用のお客様を受入出来ずに他の係留可能な場所へ行ってしまう残念な結果が発生しております。

また、昨年以上に三崎港内を初めて航行され徐行されないお客様も増加している中、うらりゲストバースをご利用されておりますお客様が、船から落水や船上でケガ等をされないよう、継続してベイマリーナ城ヶ島と協力をして警戒船にて「港内徐行協力」のアナウンスを船上より行っています。また、岸壁からの旗及び拡声器や SNS やホームページによる注意喚起を今年度も引き続き行い、ゲストバースをご利用される曳波を起こした船長には、直接お話をさせて頂き、曳波を起こさないようお願いをしております。

また、うらりゲストバース内で横須賀海上保安庁のゼロ事故キャンペーン協力時に意見交換を随時行いプレジャーボート・ヨットの三崎港内での安全航行に伴う警戒の協力をお願いして行きます。

また、毎年気になる案件ですが、うらりゲストバースをご利用されますお客様は、近年小さな子供や高齢の方や女性の方も多くなって来ております。うらりゲストバースは岸壁なため潮位が大潮の時、また大潮でなくとも船からの乗り降りが困難であります。特に4月・5月の大潮の日などは安全な乗降りが本当に難しく、怖く感じてしまいます。安全・安心にうらりゲストバースをご利用出来るよう将来的にバリアフリーへの対応を毎年のことですが希望致します。

(7) 県との主な連絡調整等の状況

主な報告の手段は日報並びに月次報告書にて行っている。

その他、改善要望点など、ご相談する機会を適宜に頂いております。

(8) 事業計画書に掲げた特色ある取組の実施状況

特別泊地における案内・誘導業務では、これまでのノウハウを活かしたサービスを引き続き継続して提供しております。適切及び安全な案内誘導をはじめ、係留ロープ及びフエンダー（防舷材）を定期的に新しい物に入替増やし、無料貸し出しも継続しております。通常利用や荒天避難で入港されるお客様からも変わらず高い評価を頂いております。また、強風荒天時に避難入港されましたお客様には、気象海象についても最新情報等のご案内をして安全な係留・出港をサポートいたしています。

また、離着岸時操船が慣れていないお客様には、離着岸及び操船補助を行い安全にうらりゲストバースをご利用して頂き、次回もリピーターしてご利用頂ける様心掛けております。

また、施設の利用については、定められた利用規則及び利用料金をお客様に分かりやすく提示し、平等利用の確保を継続して心がけております。

地域連携への取り組みとして、コロナ禍において4年ぶりの制限なしでのイベント開催協力においては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、ご来場されますお客様ならびにスタッフの健康と安全確保を目的とした予防措置を考慮しながら、今年度は「三崎・城ヶ島花火大会」「三崎港町まつり」等各種地元イベントや釣り大会など積極的に協力をする事を努め、周辺地域貢献と施設利用率向上に貢献することを継続しております。

また、㈱三浦海業公社とスバル興業㈱と合同で津波避難訓練・普通救命講習会・消防通報訓練・AED講習会・観光船の安全訓練を定期的にこれからも実施し災害時に慌てないスムーズな対応が出来るようスキルアップをしてまいります。また、接客セミナーの受講をすることによりサービス業における様々なお客様からのクレーム等の対応も速やか

に出来るようにしてまいります。

「水難救済会・横須賀三浦消防・小型船舶安全協会安全指導員」等当該施設を利用したイベントはすっかり定着しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として安全確保を目的とした予防策を考慮しながらイベント・合同訓練等に、今後も協力体制を継続してまいります。

HP も新しくリニューアルをし SNS を活用して、各種イベント最新の情報やお知らせ等を利用者へ発信をしております。また、ライブカメラでうらりゲストバースのご利用状況等リアルタイムで見れるサービスも開始しております。

HP に新たに「みうら・みさき海の駅」入港案内も YouTube 映像を掲載しております。

(9) その他（自己評価、今後の課題等）

（自己評価）

4 月に入ると暖かい春の陽気でうらりマルシェ・交流広場も観光客で賑わいを見せておりましたが、海上では気温が上がると風も強くなり 4 月中はほとんどが、強風波浪注意報が発令されており、うらりゲストバースをご利用されますお客様も少なくまた、久々のヨットレースイベント「三崎・横濱レース」も開催中止となってしまいました。

5 月に入るとコロナ禍において 4 年ぶりの制限なしのゴールデンウィーク期間中は、とても天候に恵まれ、うらりゲストバース・うらりマルシェ内・交流広場 BBQ・交流広場駐車場も沢山の入客で賑わいを見せておりました。また、5/13 には久しぶりのヨットレースイベント「ケンノスケカップ」の開催協力を行いうらりゲストバースもレース艇で賑わいを見せておりました。また、ゴールデンウィーク明け各地で前線が活発化し大雨・強風波浪注意報が発令された数日後、東京湾より連日三崎港内・うらりゲストバース内に流木・ビニール他浮遊物が多く流れて来た為、うらりゲストバースをご利用されますお客様の船舶にトラブルが発生しないように連日流木・ビニール他浮遊物の回収作業を行いました。

6 月に入ると第一週の週末は台風 2 号の影響もありうらりゲストバースをご利用されますお客様も少なく、第二週は台風 2 号の大雨で流された流木・ゴミ等の漂流物等が三崎港内・うらりゲストバース内に流れ着いてきたので、スタッフ総勢で流木・ビニール等浮遊物の回収を行いました。回収作業を実施している期間（6/10～6/13）は、HP にてお客様へ注意喚起を行いました。また、イベントにおいては 6/17 釣りイベント「マルイカペアパーティー」6/18「海辺のクラフト市」等イベント開催協力を致しました。

7月に入り中旬までは週末において荒天・強風・濃霧など天候に恵まれなかった為、うらりゲストバースをご利用さますお客様は少なかったです。

梅雨明け発表からの週末のうらりゲストバースは、熱中症警戒アラートが連日発令している猛暑日でもご利用のお客様が多く賑わいを見せておりました。

また、7/17 海業フェスタ「みうら・みさき海の駅」イベント開催協力を行いました。

8月に入るとほぼ1か月熱中症警戒アラートが発令の中、暑さ指数は危険を伴う猛暑が連日、続きましたが猛暑の中でも交流広場でバーベキューを楽しまれる家族連れのお客様が多く来場されてました。また、お盆期間には台風7号の接近に伴い、7/16 開催予定でした海上殉難者慰霊祭灯籠流しの船長および船舶チャーターの協力は中止となりました。

また海上保安庁より夏の海難事故ゼロキャンペーンをうらりゲストバースご利用のお客様へのご案内協力を行いました。

9月に入り前半は台風13号の接近に伴いうらりゲストバースをご利用されますお客様に影響はありましたが、昨年の実績より交流広場・駐車場・うらりゲストバースのご利用者数が今年の方が実績を伸ばす結果となりました。その反面うらりゲストバースをご利用されますお客様の港内徐行を守らないお客様が多くいらしたので、注意喚起を継続的に行いました。また、9/16～9/18に3連休中ですが9/17だけ強風の為、「第5回うらりカップヨットレース」が中止となりました。その他、「三崎漁港利用者懇話会参加」や「海業振興勉強会視察対応」協力を行いました。

10月入り 10/7「海辺のクラフト市開催協力」、10/21「三崎・城ヶ島花火大会」イベント開催・警戒船協力を行いました。10/22「女性だけのカワハギフェスタ in 三崎」イベント開催協力。183名の女性アングラ集りととても華やかなでした。また「三崎港町まつり」水中観光船・三崎港渡船・モーターボート体験クルーズなどイベント開催協力を行いました。

11月に入り観光客も増えてきており、平日も週末もうらりマルシェも賑わいを見せておりました。また、11/5は海上保安庁による「海難事故ゼロキャンペーン活動」協力を行いました。イベント開催においては11/4「キャスティング・カワハギ大会 in 三崎」参加アングラは107名・11/19「新米杯・カワハギ大会 in 三崎」参加アングラは364名におけるイベント開催協力を行いました。

12月に入ると12/11に関東運輸局海事振興部による「海の駅」を活用したクルーズ事業「みうら・みさき海の駅～きょなん・ほた海の駅」の視察協力を行いました。

12/24「三崎・城ヶ島花火大会」イベント開催・警戒船協力を行いました。

1月に入ると新年スタートは、年始イベント「元旦初日の出クルーズ」開催協力を行いました。元旦当日は北風が少し強かったですが1日暖かく、初日の出と富士山も綺麗に見ることが出来たので、「素敵な初日の出クルーズを体験されました」お客様でうらりマルシェ・うらりゲストバースも早朝から賑わいを見せていました。また、三浦市消防出初式では各分団の消防車観覧パレードも開催され多くのお客様で三崎港うらり周辺が賑わいを見せておりました。また、出初式に伴う会場設営場所等などの協力を行いました。その他イベントでは1/6～1/8まで「海辺のクラフト市」開催協力を行いました。

2月に入ると前半の3連休は天候にも恵まれ来場者も多くうらりマルシェ・うらり交流広場・ゲストバースも来場者で多く賑わいを見せておりました。2/10～2/12「海辺のクラフト市開催」開催協力を行いました。また、後半の3連休は2日間が雨天で中日の1日だけが天候に恵まれましたが、強風波浪注意報も発令し残念な3連休となりました。

3月に入ると強風波浪注意報発令の日も多く続き、また3/29には台風並みの大荒れな天候となり後日、うらりゲストバース内の海藻や浮遊物の回収・清掃を行いました。3/30・3/31「海辺のクラフト市」開催協力を行いました。

また、新型コロナウイルスについて2023.5月8日より「5類」に移行したことに伴い季節性インフルエンザなどと同じ位置づけとなった中、マスクの着用は、個人判断が基本」となり行動制限もなくなりましたが、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策・インフルエンザ感染予防として、ご来場されますお客様ならびにスタッフの健康と安全確保を目的とした予防措置を考慮し日常生活での基本的感染対策の徹底継続をスタッフ一同行っております。

毎年の事ですが、ヒヤリハット検証では反省すべき点もいくつかありましたので、引き続き危険予知活動を行うことにより日々の安全管理を徹底してまいります。

泊地利用料金につきましては、件数は少なくなりましたが特にヨットでのご利用のお客様から久しぶりにうらりゲストバースをご利用になり、料金内容についてお話はありますが、ご不満はほとんど聞かなくなりました。まだまだ、ご利用が初めてな方も多くゴールデンウィーク・ハイシーズン前にお問い合わせが多くあります。ご利用時間等について様々なご意見を頂きました利用者様には、出来るだけ丁寧な対応でご説明をさせて頂いております。

また、交流駐車場につきましてもクレームはほぼありませんが、コロナ禍においてワンボックスカーやキャンピングカーなどをご利用されますお客様も増えて来ている為、駐車スペースが狭く感じられます。

また、今年度も昨年同様に海業公社との連携や情報共有がスムーズに行われ、コロナ禍において新型コロナウイルス感染拡大防止対策・インフルエンザ感染予防措置を取りな

がら海業フェスタ「みうら・みさき海の駅」・「三崎・城ヶ島花火大会の運営・警戒船業務」・「カワハギ釣り大会」・「うらりマルシェ新年イベント初日の出クルーズ」「鯛の稚魚放流・漁協等」「三崎港町まつり無料体験モーターボートクルーズ」等少しずつですがイベントも再開し各イベント協力を行いました。主催者から久々にイベントが開催出来たことに大変評価をえております。

また荒天および台風の接近に伴い「三崎・横濱レース」・「うらりカップ城ヶ島ヨットレース」、等イベント他「海上殉難者慰霊祭灯籠流し」の船長および船舶チャーターの協力は残念ながら中止となりました。

(今後の課題)

- ・「うらりマルシェ」「うらりカフェ・テイスト」「うらり・バーベキュー」や地元と連携した泊地及び駐車場利用率の更なる向上。
- ・三崎漁港内における曳波による被害、トラブル防止の為の安全航行について安全指導。
- ・充実したイベントの開催による利用者へのサービスの向上。
- ・海の駅繋がりイベント開催
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策・予防措置を取りながら安心して参加が出来る海辺のイベント開催。
- ・HP を利用した情報発信。